

横浜市塗装事業協同組合による公園施設の塗装CSR活動が 500公園を達成！

～500か所目となる反町公園で、地域の子どもたちと一緒に、記念事業を実施します～

横浜市塗装事業協同組合と横浜市は平成20年度に「公園施設の塗装に関する協定」を締結し、毎年、無償で各区の遊具などの塗装作業のご協力をいただいています。

このCSR活動により、公園が明るく気持ちのよい場所になり、市民の皆様が快適に利用していただくことができ、施設の安全性の向上や長寿命化にも貢献いただいています。

今年度も地域の身近な公園36か所で、組合員36社のご協力のもと、遊具などの公園施設の塗り替えをしていただきました。この活動は今年で16年目を迎え、これまでに塗り替えをしていただいた公園は延べ500公園に達しました。

このたび500公園の達成を記念し、CSR活動が500か所目となる反町公園（神奈川区）において、11月16日の「いいいろ塗装の日」に、地域の子どもたちが塗装作業を体験する記念事業を行います。

1 記念事業の概要

- (1) 日 時 令和5年11月16日（木）9時30分～11時30分
（雨天の場合は11月20日（月）に延期）
- (2) 場 所 反町公園（横浜市神奈川区反町1丁目12）
- (3) 主 催 横浜市塗装事業協同組合、横浜市
- (4) 協 力 横浜市立青木小学校4年生
神奈川工業高等学校デザイン科生徒

(5) 事業の詳細

- ・横浜市塗装事業協同組合に所属する塗装事業者にご指導いただき、青木小学校の児童が反町公園のトイレの外壁の塗装作業を体験します。
- ・外壁の塗装のデザインは、青木小学校の児童が考えたデザインのテーマやキーワードに沿って、神奈川工業高校デザイン科の生徒が作成したものです。



記念事業の会場（反町公園）



青木小学校の児童が塗装を体験するトイレ

<参考1> 横浜市塗装事業協同組合について

- ① 設立目的 組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつその経済的地位の向上を図る。
- ② 組合員数 47社
- ③ 理事長 立澤明

<参考2> 「公園施設の塗装に関する協定」について

横浜市塗装事業協同組合（以下、「組合」）が行う地域社会貢献活動について、平成20年8月20日に横浜市と協定を締結しました。

【主な内容】

- ・組合は、横浜市内の一部の公園において、公園施設の塗装を無償で行う。
- ・横浜市は、組合が行った協力の内容についてホームページ等で周知するとともに、組合が塗装を行った公園にはその旨を示す表示板を設置する。

<参考3> 「公園施設の塗装に関する協定」によるこれまでの塗装実績（延べ500公園）

平成20年度	23公園	平成28年度	29公園
平成21年度	26公園	平成29年度	40公園
平成22年度	19公園	平成30年度	34公園
平成23年度	30公園	令和元年度	29公園
平成24年度	34公園	令和2年度	37公園
平成25年度	34公園	令和3年度	32公園
平成26年度	36公園	令和4年度	32公園
平成27年度	29公園	令和5年度	36公園

11月16日は、「いいいろ塗装の日」です。

平成10年に一般社団法人日本塗装工業会が塗装業界のイメージアップと塗装の一層の普及発展を目的に、語呂合わせで11月16日を「いいいろ塗装の日」と制定しました。

また、横浜は、1854年（安政元年）、我が国で初めて塗装が行われた、「我国塗装発祥之地」です。



横浜で初めて行う
万国博覧会
2027年3月19日～
9月26日開催

当日、取材を希望される場合は、環境創造局公園緑地維持課に11月15日（水）17時までに（20日（月）に延期した場合は17日（金）17時までに）連絡をお願いします。取材の際は、当日必ず職員の指示に従っていただきますようお願いいたします。

お問合せ先

（協定・記念事業に関すること） 環境創造局公園緑地維持課長 関本 直子 Tel 045-671-3431
（反町公園に関すること） 神奈川区神奈川土木事務所副所長 川崎 哲治 Tel 045-491-3363